

Lion

IWATE

2021.2



写真提供／北上市



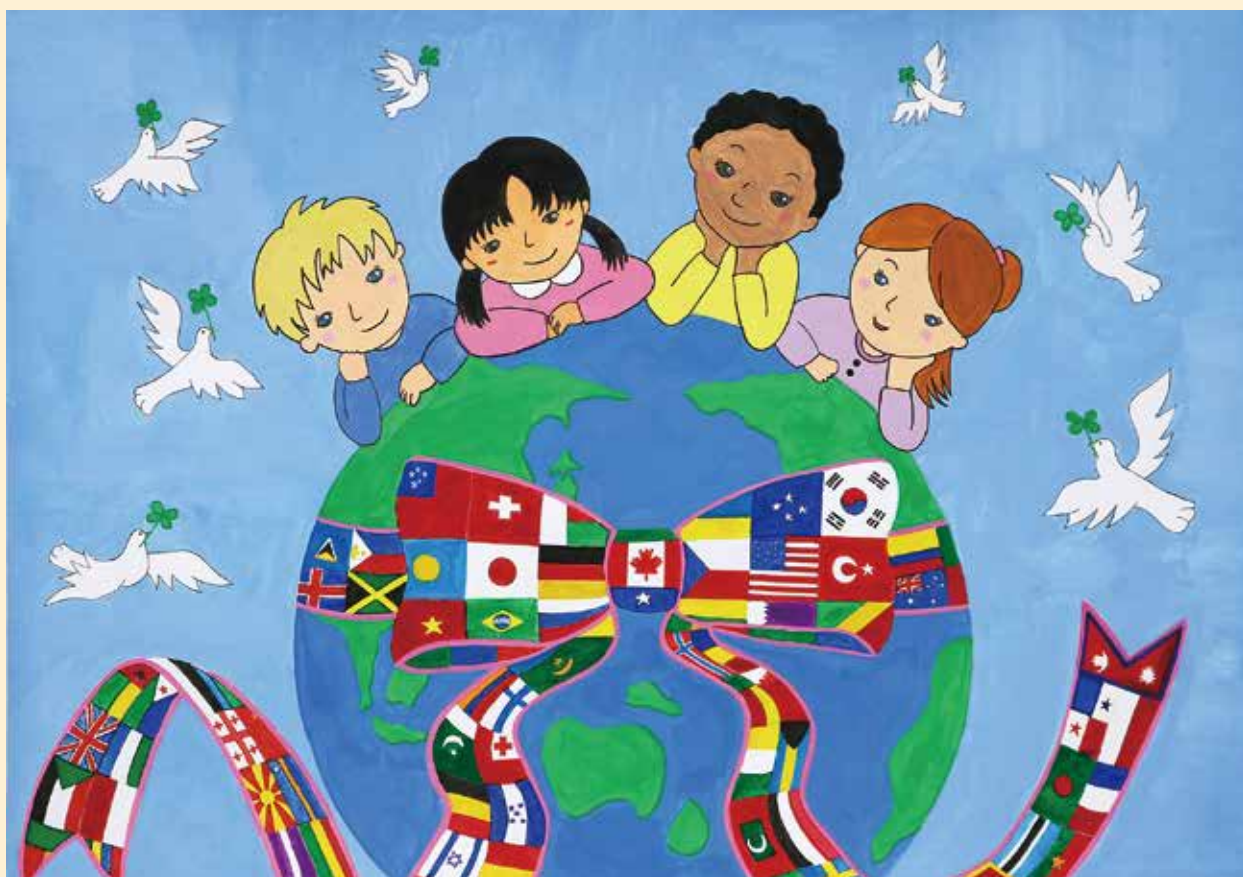
332-B 地区アクティビティスローガン
サーバントリーダーを目指し！
地域にインパクトを！！

第33回国際平和ポスターコンテスト

地区審査会 審査結果

作品テーマ: 奉仕で平和を実現しよう

最優秀賞



齊藤 みなみさん

矢巾町立德田小学校 6年 (矢巾LC推薦)



松坂 季桜さん
北上市立黒沢尻東小学校 6年 (北上LC推薦)



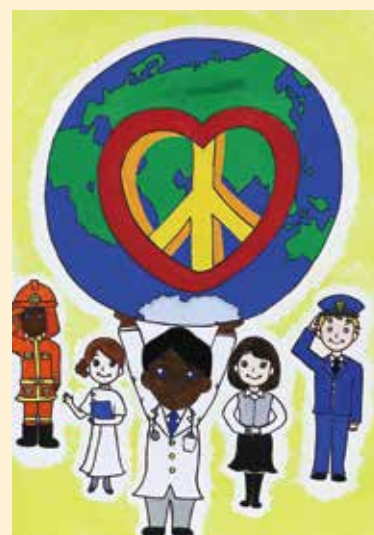
林 心咲さん
北上市立黒沢尻北小学校 6年 (北上LC推薦)



高橋 優さん
奥州市立胆沢中学校 1年 (胆沢岩手LC推薦)



菊池 湊心さん
盛岡市立見前南小学校 6年 (盛岡南LC推薦)



嶺岸 あおさん
八幡平市立田頭小学校 6年 (西根LC推薦)



松波 日和さん

盛岡市立城北小学校 6年 (盛岡観武LC推薦)



高野 千恵吏さん

紫波町立上平沢小学校 6年 (紫波LC推薦)



花崎 美羽さん

山田町立船越小学校 6年 (陸中山田LC推薦)



阿部 莉乃さん

盛岡市立城北小学校 6年 (盛岡観武LC推薦)



山崎 湊斗さん

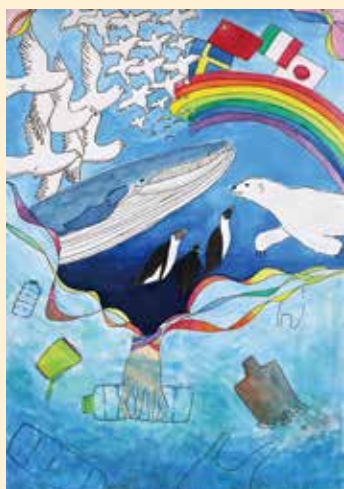
紫波町立上平沢小学校 6年 (紫波LC推薦)



黒澤 七海さん
二戸市立福岡小学校 6年（二戸LC推薦）



佐々木 煌来さん
平泉町立長島小学校 6年（平泉LC推薦）



千田 葵さん
花巻市立石鳥谷小学校 6年（石鳥谷LC推薦）



高橋 埜乃さん
北上市立黒沢尻西小学校 6年（北上LC推薦）



総 評



優しいリボンテープ、世界平和を結ぶ

審査委員長 八重樫 光行

ライオンズクラブ国際協会 332-B 地区平和ポスター、小中学校のコンテストでの審査員としての感想は、60点の作品は子供なりに世界平和のテーマに真面目に取り組んだ作品群であったということだ。

作品の中に、大人では考えも付かない優しく平和を呼びかける作品に目を引きつけられた。それは世界各国の国旗が繋がる柔らかいテープのリボンが地球を蝶結びにして、その上部に子供達が手を繋いで並んでいる。タイトル、色彩、デザインのすべての要素が良いポスターを編み出している。世界中の国の旗が平和を願っているように。

次に少し固さがあるが、白い横顔と色付の顔が向かい合っているのも魅力があった。

全体を通して最初に感じたのは、シンメトリーの作品が多かったこと。真ん中から同じく左右が対象の画で固さがあり、子供らしい楽しさが少ない。また、各国の国旗の扱いを画のバックにしているのは注意が必要であり、子供に指導する事が大切であろう。場合によっては相手の国に失礼になり誤解され、大変な事態が起こる恐れがあため安易に使用しないこと。国旗はその国の象徴であるから尊敬することである。

上手さより子供らしい微笑まじさが平和を喜ぶ良いポスターと言えよう。注意点の一つは子供向けの雑誌、マンガ等でみたような顔などは絶対避ける必要がある。



332-B 地区審査会を開催して

地区青少年・ライオンズクエスト委員長 L. 中野 義明 (北上 LC)

新型コロナウイルス感染の中、子供たちにおいても何かと大変な時に出席をいただき、また、各ライオンズクラブの担当者の皆様には多大なるご協力をいただきましたことに感謝申し上げますとともに御礼を申し上げます。

画家の八重樫光行先生を審査委員長にお迎えして、今期は、「奉仕で平和を実現しよう」というテーマにおいて60作品の中から厳正なる審査をさせていただきました。

年々、作品の出来栄がレベルアップをして、どの作品も素晴らしいものでありました。ライオンズ国際平和ポスターの意味をきちんと

と捉え、奉仕・平和・国際がどの作品にも取り入れられ、本当に優劣をつけるのに苦勞するほどの作品ばかりでした。

最近の子供たちは、分刻みに勉強やスポーツ、塾や習い事と暇がないほど忙しい生活をして過ごしています。そんな中であっても、このように素晴らしい絵を描いてくださいました。今回出展くださいました子供たちにこの平和ポスターコンテストに応募してくれたことを忘れずにこれからもいろんなことに向き合って頑張ってもらいたいと思います。本当にありがとうございました。

クラブ
紹介

石鳥谷ライオンズクラブの紹介

会 長 L.岩館 仁

石鳥谷ライオンズクラブは、花巻ライオンズクラブと紫波ライオンズクラブのスポンサーのもと、1971年6月に結成され、今年6月に結成50年を迎えます。

ちなみに、今年度の会長テーマは「50年 世代を繋いで We Serve」です。

本来であれば今年4月に盛大な記念式典の開催を予定しておりましたが、新型コロナの感染状況から、6月に延期を決定しました。ただ、これも今後のコロナの状況ではどうなるか予断を許さないところです。

昨年来のコロナ禍の中で活動も制約され、毎年行っていた多くの活動が中止となりましたが、何とかコロナ感染拡大のスキをぬってできた活動の一つに、9月に行ったレオクラブとの石鳥谷駅周辺合同清掃活動があります。

花北青雲高校のレオクラブメンバー24人と合同での活動で、若い人たちがライオンズ活動に興味を持って参加している様子を見ると、本家ライオンズのメンバーも張り切り方が違ってきます。作業は効率よく進み、1時間ほどで終了となりました。

例年であれば、この後は近くの焼肉「三平」で一緒に焼き肉を食べながら、学校生活やライオンズのことなどを話し合うところですが、今年はそれができず、代わりに料亭「新亀家」のお弁当を配り、これも好評のうちに活動を終えることができました。

毎月の例会もコロナの感染状況を見ながら開催の可否を決めており、今年度は12月の2回と1月の1回目は中止とし、2回目の例会では会場での飲食は行わず、参加各メンバーに新年の抱負を発表してもらい、お開きとしたところです。

来年度は、コロナワクチンの接種がどこまで進み、どの程度の効果が表れるのかまだ分かりませんが、日夜コロナ対策に奮闘している方々に感謝しつつ、何とか一日も早く普通の生活が戻り、ライオンズの活動も充実してできるようになることを願うばかりです。





候補者名 L. 村上 孝^{むらかみ たかし}

所 属 3R1Z 水沢中央ライオンズクラブ
 生年月日 1954年6月22日生（66歳）
 自宅住所 〒023-0889 奥州市水沢字高屋敷268-3
 勤 務 先 村上孝・佐原茂樹土地家屋調査士合同事務所
 〒023-0032 奥州市水沢字多賀24-4
 電話 0197-24-8362 FAX0197-24-8373
 役 職 名 所長
 学 歴 宮城県農業短期大学卒業
 家 族 妻 L.村上 広

ライオン歴

1996年3月入会
 2000年7月～2001年6月 第一副会長
 2001年7月～2002年6月 第35代会長
 2005年7月～2006年6月 地区3R1Z IT委員
 2006年7月～2008年6月 地区3R1Z YE委員
 2017年7月～2018年6月 第51代会長
 2018年11月～2019年6月 3R1Zゾーン・チェアパーソン
 2019年7月～2020年6月 332-B地区第二副地区ガバナー
 2020年7月～ 332-B地区第一副地区ガバナー

L. 村上 孝の紹介

L. 村上孝のトレードマークは白髪を後ろに束ね、何処に居てもすぐ分かるその容姿であります。この白髪はガバナー就任の際は断髪式を行い、ヘアドネーションをする予定でしたが、白髪は受付しないとの事で大いに残念がっておりました。日頃は月曜日から金曜日まで土地家屋調査士事務所で現場に出て、土曜日、日曜日は事務所でデスクワークと、その合間に卓球協会の仕事、調停委員の仕事、ライオンズクラブの活動など、いったいこの人はいつ休んでいるのかと思ひ、身体を心配するほどの働き者です。お酒（日本酒）も大好きでライオンズクラブの二次会などは気さくに会員同士との話が弾み、カラオケは城卓矢『骨まで愛して』が18番で、今レパートリーを増やしているところですよ。

さて、ライオンズクラブは1996年3月に入会して、2回の会長職を務め、第51代会長の時にはCN50周年記念行事などその手腕を発揮されました。その時の幹事を務めさせて頂いたのが私でした。一年間一緒に各クラブの周年行事などを回りながら、ライオンズクラブでの活動や考え方など多くの事を学ばせて頂きました。常に新しい発想で継続すべきは継続しても、時代に合ったアクティビティを考え、情性で行っている事はもう辞めようと変化を果敢に挑戦するパワーを持っている人です。

コロナ禍で新しい生活様式が求められる中、ライオンズクラブの活動もまた変化をして行かなければなりません。これからのライオンズクラブの在り方やキャビネットの在り方などを追求し、選択と集中を通してより良いライオンズクラブを導いて頂けるものと、そのリーダーシップに期待しているところですよ。

水沢中央ライオンズクラブから二人目のガバナーを目指しているL. 村上孝をクラブ会員一同一致団結して支えていく覚悟です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

（水沢中央ライオンズクラブ 会長 L.安倍 明）



候補者名 ^{くりむら やすひろ} L. 栗村 安弘

所 属 4R2Z 大船渡ライオンズクラブ
 生年月日 1953年4月6日生(67歳)
 自宅住所 〒022-0007 大船渡市赤崎町字諏訪前 35-4
 勤 務 先 栗村建設株式会社
 〒022-0007 大船渡市赤崎町字諏訪前 35-4
 電話 0192-27-0745 FAX0192-27-9157
 役 職 名 代表取締役
 学 歴 市立大船渡中学校卒業
 家 族 妻

ライオン歴

1995年入会
 1999年7月～2000年6月 クラブ幹事
 2003年7月～2004年6月 クラブ会計
 2005年7月～2006年6月 クラブ会長
 2008年7月～2009年6月 クラブ幹事
 2014年7月～2015年6月 クラブ幹事
 2015年7月～2016年6月 クラブ会計
 2016年7月～2017年6月 クラブ幹事
 2019年7月～2020年6月 クラブ会長
 2020年7月～ 4R2Zゾーン・チェアパーソン

L. 栗村 安弘の紹介

L. 栗村安弘は、1995年11月に大船渡ライオンズクラブに入会以来、2005年、2019年のクラブ会長の他、クラブ幹事4回、クラブ会計2回、CN40周年及びCN50周年式典幹事と数々のクラブ役員を歴任しており、大船渡ライオンズクラブにおいては中核的な立場にあります。そして入会から25年の今期は4R2Zのゾーン・チェアパーソンとして、ゾーンにおいてもライオンズの活動に尽力されているところであります。

また、ライオンズの活動のみならず、地域においては趣味の一つであるバレーボールを長年続けている傍ら、市内バレーボール協会の活動・普及にも努めており、その功績から大船渡市バレーボール協会の会長並びに一般財団法人大船渡市体育協会の副会長として更なる市のスポーツ分野の活動・普及に努める他、地域活性の活動として大船渡市無形文化財に指定されている赤澤剣舞・赤澤芸能保存会の事務局長としても活動、地域小中学生への後継者育成指導にも携わっており、地域社会における様々な分野においても貢献しております。

入会から25年目の今年度4R2Zのゾーン・チェアパーソンを経て、次年度332-B地区第一副地区ガバナーとして立候補する事となりました。本来であれば第二副地区ガバナーの職を経て第一副地区ガバナーに立候補する所ではありますが、ゾーン・チェアパーソンの活動の傍ら、今回の職への立候補の為に様々な研修等に精力的に参加し、ライオンズの活動やその職務への理解を深めて参りました。

次年度は332-B地区第一副地区ガバナーとして地区ガバナーを全力でサポートすると共に、自身も持ち前のリーダーシップを発揮し、その重責は必ずや果たせるものと確信しております。大船渡ライオンズクラブと致しましてL. 栗村安弘を会員一丸となって支援してまいります。332-B地区皆様の厚いご支援・ご協力をいただきたく、心よりお願い申し上げます。

(大船渡ライオンズクラブ 会長 L. 菊地 泰二)

認定講師の外川澄子先生



Lions Quest ライフスキル教育プログラム セミナー開催報告



北上ライオンズクラブ 会長 L. 阿部 豊

2021年1月16日（土）、ライオンズクラブ国際協会 332-B 地区主催、北上ライオンズクラブ主管により、ブランニュー北上を会場に「Lions Quest ライフスキル教育プログラムセミナー」を開催しました。

講師には、JIYD（特定非営利活動法人 青少年育成支援フォーラム）認定講師の外川澄子先生をお迎えし、14名のクラブ会員を含めた教育関係の皆様にご受講いただきました。

開会には 332-B 地区から地区ガバナー L. 菊池徳男、キャビネット幹事 L. 照井寛幸、キャビネット会計 L. 鈴木幸雄、地区青少年・ライオンズクエスト委員長 L. 中野義明、同じく副委員長 L. 吉水義教のご出席をいただき、主催者代表として地区

ガバナー L. 菊池徳男より、「現在はコロナ禍で学校はそれどころではないが、既に実施された学校からは高い評価を得ており、プログラムを体感し持ち帰って活用していただきたい」との真摯なご挨拶をいただきました。

セミナーに先立ち、講師の外川先生よりセミナーの開催状況について、プログラムにも多様性が加わり、年々需要が増し週2回の開催はあたりまえとなっていたが、新型コロナウイルスの流行により今年度は通年3回の開催となつてしまい、今後は新任講師の養成も含めコロナ禍及びアフターコロナでの対応を模索中であるとの報告がありました。

セミナーが始まり、プログラムについて生い

立ちからライオンズクラブ国際財団（LCIF）が著作権を所有した歴史と、日本では330複合地区、330-B/C地区と特定非営利活動法人青少年育成支援フォーラム（JIYD）が協同でプログラムの開発と普及活動を実施しており、2018年7月～2019年8月の1年間で2,451件のワークショップが開催され、世界では延べ60万人の教育者にワークショップを提供し、1,600万人余の青少年が習得している活動状況などの説明がありました。

続いて、今何故 Lions Quest ライフスキル教育プログラムなのか？ ライフスキル教育プログラムライフスキルとは？ ライオンズクエストとは？ 子どもたちの声は？ 先生たちの声は？ そんな疑問に対する具体的な回答として「ライフスキル教育がわかる」の動画紹介があり、そこには生き生きと学習する子供たちの姿が映し出されており、正にプログラムの成果が感じられる内容となっています。（LIONS QUEST サイトに動画で紹介されております。https://lionsquest-japan.org/dvd_1703/）

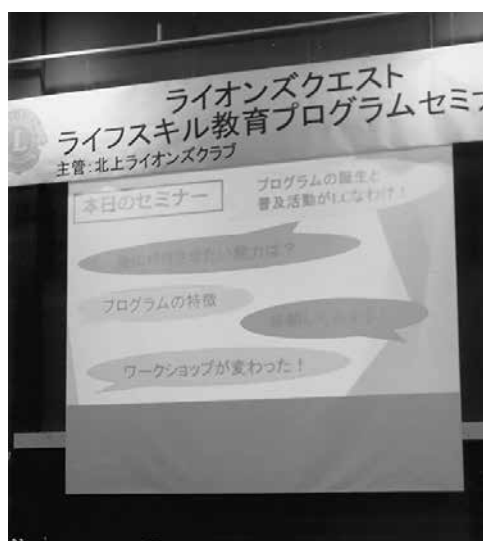
プログラムの体験では、自尊感情を高め、何か問題や困難なことに出会ったとき、前向きに

効果的に解決できる二つのスキルを学ばせていただきました。

また全ての教材・資料はスマホやパソコンから利用できる電子版で提供されており、ポータルサイトからは全国のワークショップ開催情報や、プログラムに関する最新情報などが発信されており情報共有の環境も整いつつあるようです。

家庭・学校・地域が連携し、安全で安心できる環境のもと、青少年が社会の一員として必要なライフスキルを身につけることを目指していくため、このプログラムが一人でも多くの方に普及されますことを祈念しまして、報告とさせていただきます。

最後に、1月7日緊急事態宣言が発せられる中、東京から駆けつけて頂きました講師の外山先生、また万全なコロナ対策を施していただきましたブランニュー北上の皆様、そして開催に尽力をいただきましたクラブの皆様にご心より感謝を申し上げます。



「スペシャルオリンピックス日本・岩手」 設立5周年記念式典に参加して

第一副地区ガバナー L.村上 孝

昨年の10月に『NPO 法人スペシャルオリンピックス日本（以下 SON）・岩手』から設立5周年記念式典及び表彰式の案内を頂き、ライオンズ会議へ出席する地区ガバナー L.菊池徳男の代理で私が参加しました。式典は12月6日（日）に「岩手教育会館 1F ふれあいギャラリー」の、アスリート（スポーツをする知的障がい者）のアート展覧会会場で14時30分から行われました。

式典開始まで時間が有ったので展示されている出展アスリート18名による50点の作品を鑑賞しました。作品の中には小学4年生の福岡幹也さんのB5のノートにWindowsの歴史を詳しく調べて書き込んだ自由研究の発表もありました。今では普通になっているスマホも、ちょっとした機能からスタートしているのだと教えられた作品でした。活動を紹介する為に会場に設置されていた写真スライドショーに映し出される競技に、競泳・ゴルフ・ボウリング・陸上・スノーシューイングと、多くの種類がある事に改めて驚きを感じました。

式典は平野ユキ子理事長の SON・岩手の歩みについての挨拶で始まりました。内容を要約すると2005年、長野県で SO の冬季国際大会が開催される事が決定し、これを機に SON の地区組織を全国に発足させようと、細川佳代子 SON 現

名誉会長が2004年に盛岡を訪れた際、SO という組織の話聞き、「岩手にも SON・岩手の発足を！」との思いが始まりだそうです。そして2006年、「SON・岩手設立準備委員会」が発足しました。さあ、これから！と言うときに2011年3月11日東日本大震災という大災害に見舞われ、その後苦労と努力を重ねて少しずつコツコツと積み上げ、2015年3月、ついに正式な地区組織として認証されたとの事でした。

表彰者は8名でしたが、ご高齢で式典に参加できない方もおられる中、2020年の春に元気に会計監査をしてくださった（故）館澤徳平様の妻館澤京子様代表で授与されました。

表彰者の紹介の中で、事務局とスポーツコーチを兼任していることを知り、改めてボランティアコーチが不足していると感じました。ライオンズクラブがボランティアコーチを探し出すことも SON・岩手の活動を支援していく手段の一つとなると感じました。

岩手には盛岡と気仙地区にブランチ（支部）があるそうです。この広い岩手県で知的障がい者にスポーツをする機会を提供するには新たなブランチを設立する事が必要です。来期もスペシャルオリンピックス担当部署を設置するので、

ブランチ設立にLCとして何が出来るかを考えているところです。

最後になりますが、私は前地区ガバナー L.平野喜嗣公式訪問の開会前に、会場で平野理事長がパソコンを駆使して自ら説明している姿を見て、平野理事長がスペシャルオリンピックスとなぜ関わっているのか気になりお聞きしたところ、平野理事長は「自分は生死をさまよう大病をした。授かった残りの命を本当に人の為

になる良い事に使いたい。知的障がい者の為のスペシャルオリンピックスの活動もその一つです！」との事でした。

私はその言葉を聞き、心が震えました。そして可能な限り支援を続けていく決心をしました。どうかライオンズクラブ会員の皆様には資金面・運営面での今以上の支援をお願いして記念式典に参加しての報告といたします。



1月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	20日	1R1Z7LCゴルフ委員会合同ACT 東日本大震災義援金
盛岡不来方LC	20日	1R1Z7LCゴルフ委員会合同ACT 東日本大震災義援金
	21日	LCIF\$1000献金
	26日	ひかりの箱募金
盛岡中津川LC	20日	1R1Z7LCゴルフ委員会合同ACT 東日本大震災義援金
	25日	ひかりの箱募金
盛岡観武LC	16日	ヘッドネーション
	17日	子ども食堂
	20日	1R1Z7LCゴルフ委員会合同ACT 東日本大震災義援金
盛岡南LC	20日	1R1Z7LCゴルフ委員会合同ACT 東日本大震災義援金
滝沢LC	13日	ヘッドネーション
	20日	1R1Z7LCゴルフ委員会合同ACT 東日本大震災義援金
玉山姫手LC	20日	1R1Z7LCゴルフ委員会合同ACT 東日本大震災義援金
1R2Z		
二戸LC	29日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
西根LC	8日、28日	献血推進活動
安代LC	8日	献血推進活動
	14日	(特養)りんどう苑へ空間除菌脱臭機2台寄贈
2R1Z		
花巻LC	12月29日	献血推進活動
	21日	金星少年少女オーケストラ10周年記念事業協力金
紫波LC	10日	献血推進活動
	17日	紫波町スポーツ少年団武道大会激励
石鳥谷LC	11日	花巻青年会議所賀詞交歓会
	29日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
花巻東LC	—	
矢巾LC	6日	矢巾駅に「雨傘30本補充」
2R2Z		
北上LC	12月	資源回収リサイクル活動
	7日	使用済み切手 20000枚送付
	22日	献血推進活動
和賀LC	12月12日、24日	資源回収活動
	9日、23日	子ども食堂支援
北上国見LC	21日、22日	献血推進活動
	29日	使用済み切手 989枚送付
江釣子LC	12月12日	ライオンズクラブ少年剣道錬成大会
	8日	フードバンク
	10日	献血推進活動
	28日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト表彰
3R1Z		
水沢LC	—	
江刺岩手LC	30日、31日	江刺岩手LC杯フットサルカーニバルの開催
前沢LC	17日	献血推進活動
	10日	第29回前沢LC杯少年剣道大会

水沢中央LC	25日	LCIF\$1000献金
金ヶ崎LC	22~31日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト展示会
胆沢岩手LC	21日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト展示会
3R2Z		
一関LC	28日	第42回青少年ライオンズ賞・隠れたる善行ライオンズ賞表彰式
平泉LC	—	
花泉LC	—	
一関中央LC	12月27日	献血推進活動
	18日	使用済み切手 1300枚送付
一関巖美溪LC	—	
4R1Z		
千厩LC	16日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
大東岩手LC	23~25日	町内3カ所老人施設にクリスマス慰問
東山LC	19日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト展示会
藤沢岩手LC	22日	ひかりの箱募金
川崎岩手LC	—	
室根LC	12日	使用済み切手 1500枚送付
	22日	ヘッドネーション
4R2Z		
大船渡LC	30日	声の図書館の点検と整備
陸前高田LC	7日	ひかりの箱募金
住田LC	—	
大船渡五葉LC	26日	使用済み切手 1000枚送付
5R1Z		
宮古岩手LC	11日、18日	東日本大震災 被災者支援ラーメン提供
久慈LC	—	
陸中宮古LC	—	
田野畑LC	—	
岩泉龍泉洞LC	—	
5R2Z		
釜石LC	—	
遠野LC	18日	使用済み切手 1000枚送付
釜石リアスLC	27日	使用済み切手 1000枚送付
大槌LC	17日	希望の灯 阪神淡路大震災追悼
陸中山田LC	22日	献血推進活動
ライオネスクラブ		
西根LS	—	
レオクラブ		
盛岡LEO	—	
石鳥谷LEO	—	
北上LEO	22日	こども未来古本募金協力
一関二高LEO	—	
釜石LEO	—	

会員動向

○ 1月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入 / 再入 / 転入)
盛岡南 LC	L. 橋 場 佳 奈
盛岡南 LC	L. 橋 場 蓮
二戸 LC	L. 西 村 元 博
東山 LC	L. 高 橋 勝 男

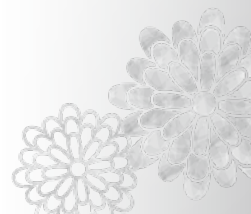
○ 2021年1月 LCIF \$ 1000献金

クラブ名	会員氏名	MJF回数
盛岡不来方 LC	L. 樋 口 一 男	1
水沢中央 LC	L. 村 上 孝	9

訃 報

矢巾 LC
故 L. 田口 恵子

享年 74 歳
2009 年 8 月入会
(家族会員)
1 月 11 日ご逝去



令和3年1月29日 「岩手日日」掲載



一関ライオンズクラブの第42回「青少年ライオンズ賞」「隠れたる善行ライオンズ賞」表彰式でスピーチする受賞者

一関ライオンズクラブ（LC）相澤克典会長の第42回「青少年ライオンズ賞」「隠れたる善行ライオンズ賞」表彰式は28日、一関市大手町の一関文化センターで行われ、大会やコンクールで功績を挙げた市内の児童と生徒、学生合わせて26人16団体をたたえた。

受賞者と同LC会員、来一関ウイルスの感染防止策を約40人が参加。新型コロナウイルスとして表彰状はあらかじめ

スポーツ、文化で功績

一関LC 青少年26人16団体表彰

席に配られ、受賞者は一人ずつ名前を呼ばれてから喜びのスピーチを述べた。

このうち、2020年度に特別開催された県夏季長水路記録会で小学5・6年男子100m自由形第1位に輝いた佐藤磨生君（11）

南小6年IIは「今年には中学生になるので練習のレベルを上げ、大会で良い結果を出せるように頑張りたい」と飛躍を誓った。20年度県環境保全活動水環境・水資源部門で県知事表彰を受けた校町中情報科学部を代表して副部長の星野悠希さん（13）II2年IIは「先輩方から続いてきた吸川の清掃活動を後輩に継承していきたい」と意欲を示した。

同LCの相澤会長は「自分のためだけでなく、誰かのために頑張れるような大人になってもらいたい」と受賞者の成長に期待した。

受賞者は同LCが管内の学校から推薦を受けて表彰規定に基づき審査、決定した。今回は個人の部に一関、南山目の各小学校と校町、一関一高附属の各中学校、一関学院、一関一の各高校から26人団体の部に一関中里、萩荘の各小学校と殿美、桜町の各中学校、一関学院、一関一の各高校、一関高専の16団体が選ばれた。

お知らせ

○ 4月10日開催予定の「盛岡中津川ライオンズクラブ55周年式典」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し中止となりました。

○ 盛岡観武LCの50周年式典は、次年度への1年間の開催延期となりました。

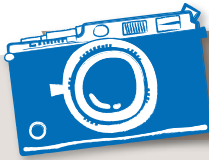
2021年4月25日(日)

↓
2022年4月24日(日)

○ 東山LCの50周年式典は、次年度への1年間の開催延期となりました。

2021年6月20日(日)

↓
2022年6月19日(日)



アクティビティ フォトグラフ

花巻LC



年末献血推進活動

江釣子LC



国際平和ポスターコンテスト表彰式

水沢中央LC



陸中一宮駒形神社清掃・安全祈願

和賀LC



子ども食堂へ子供用マスク奇贈



少年剣道ライオンズクラブ賞授与

水沢中央LC・胆沢岩手LC合同



国際平和ポスターコンテスト展示会

千厩LC



国際平和ポスターコンテスト展示会

東山LC



国際平和ポスターコンテスト展示会

編集 後記

コロナウイルスの感染拡大、数年に一度の大寒波大雪など今までの生活が一変するほどの状況が続いております。北上国見LCに入会して約4年になりますが、まだまだ新人同様経験不足です。一生懸命頑張っただけでも「ライオンいわて」に貢献出来ればと思っております。コロナ禍でライオンズ活動や行事等が自粛・中止ムードですが、出来るだけ多くの原稿をお寄せいただければ有り難いです。きっと早い時期にコロナ感染も落ち着くと信じております。それまでみんな一緒に頑張りましょう。
ライオンいわて編集委員 L. 及川 純子

表紙の説明：みちのく民俗村

北上川流域及び東北地方の古民家や歴史的建造物などを移築復元し展示する東北最大級の野外博物館です。縄文時代などの古代ブースや南部藩と伊達藩の「藩境塚」なども必見です。また民俗資料館や消防資料館などもあります。

発行 2021年2月25日

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行人：L. 菊池 徳男(北上国見LC)
編集長：L. 佐々木 正幸(北上国見LC)
副編集長：L. 菅原 浩(北上国見LC)、L. 藤崎信男(江釣子LC)
編集委員：L. 斎藤能久(北上LC)、L. 田鎖智也(北上LC)
L. 田村浩美(和賀LC)、L. 武田 実(和賀LC)
L. 及川純子(北上国見LC)、L. 菅野秀和(江釣子LC)

印刷：株式会社フジサキ
編集事務局：〒024-0061 岩手県北上市大通り3-1-1 JTSビル2F
TEL0197-64-5454 FAX0197-64-5869
E-mail: kunimilc@vesta.ocn.ne.jp